

第83回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 講演プログラム (並列表記)

【会場：新潟薬科大学新津駅キャンパス】

【11月26日(土)】

A会場 (NE-301講義室)		B会場 (NE-302講義室)		C会場 (NE-304講義室)	
PC接続 9:35~9:40	座長 井坂修久	座長 新井祥生	座長 白井 聡		
9:40~10:40	A01 Lycojaponicum Aの全合成研究 (新潟大工、新潟大院自然科学) 鈴木敏夫、○根本誠也、星隆 (東京薬大生命科学) ○内田恭平、川本諭一、小林豊晴、伊藤久央	B01 少量の溶媒を用いた鈴木-宮浦クロスカップリング反応 (日歯大新潟生命) ○種村潔 (東京工大大院工) ○木暮裕哉、上野聡	C01 蛍光発色面付アントン骨格を導入した[3]カテナンの合成とその特性 (新潟大院自然) ○大塚佑真、石津友希、岩本啓 (新潟大院自然) ○秋山智、岩本啓		
	A02 Applanatum Aの全合成 (東京薬大生命科学) ○西谷彩花、吉村ゆかり、川本諭一、小林豊晴、伊藤久央	B02 ゲトンとアルキン、 α, β -不飽和カルボニルのベシズアニレーションによる置換ベンゼンの合成 (東京工大大院工) ○上野聡、長畑祥子、畠山浩平、伊藤謙介、竹井清哉、小田啓介	C02 ステルベンユニットを有する[3]ロキサンの合成と光応答性 (早大先進理工) ○菅原真、鹿又宣弘		
	A03 Phomopsol Bの合成研究 (東京薬大生命科学) ○西谷彩花、吉村ゆかり、川本諭一、小林豊晴、伊藤久央	B03 ヒドリド転位型C(sp ³)-H結合官能基化を起点とするZipper型炭素縮環骨格の構築 (東京工大大院工) ○松井和泰、森啓二	C03 2つの架橋鎖を有するC ₂ 対称[パレ]ジフアンの合成と物性評価 (東大理工) ○椎名優斗、石川啓太、杉野寛佳、土戸良高、河合英敬		
	A04 グッチフェロンAの全合成研究 (慶大理工) ○七瀬智俊、小椋章弘、高尾賢一	B04 メチレン部位からのヒドリド転位を鍵とする炭素構築法の開発 (東大理工) ○大川広登、森啓二	C04 アロステリック会合とイミン形成の二重活性化により自己複製するトリンドラセンジプト型超分子ポリマーの構築 (阪大理工、阪大ICS-OTRI) ○杉村和磨、西本真生、若佐克彰、植竹裕太、塚山佑美、櫻井英博		
PC接続 10:40~10:45	座長 高尾賢一	座長 伊藤繁和	座長 岩本 啓		
10:45~11:45	A05 抗腫瘍性アセトゲニン、ムリカトロンBの全合成研究 (中大理工) ○南瑞子、笠井翼、不破春彦 (東京大院) ○大井旬、豊田輝道、寺井誠太郎、内呂拓実	B05 窒素カチオンを含む隣接基間における特異な6員環中間体の創出 (東大院薬、徳島文理大香川薬) ○藤野龍大、兵頭直、尾谷優子、山口健太郎、大和田智彦	C05 スマネン誘導体の合成 (阪大理工、阪大ICS-OTRI) ○宮崎梨世、田口正宗、植竹裕太、塚山佑美、櫻井英博		
	A06 Pyrrocidine Aのデヒドロロレン骨格構築法の改良に向けた検討 (東京大院) ○大井旬、豊田輝道、寺井誠太郎、内呂拓実	B07 3-トリアゼノール-2-ヨドフェニルトラートからの3-トリアゼノールの生成と段階的アライン反応 (明大薬) ○瀧島優太、伊藤元氣、上村実生、渡邊巴菜、小西健裕、石川凛人、樋口和宏、杉山重夫	C06 EDI誘導体を配位子とした π 面を捕つかう錯体との合成 (阪大理工、阪大ICS-OTRI) ○窪田信司、塚山佑美、櫻井英博		
	A07 海洋産ポリエーテルマクロリドゴニドシロAの合成研究 (東京薬大生命) ○増沢雄斗、矢島新、齊藤竜男	B08 ホスフィン触媒を用いたフッ化アルシルとカルボニルのアシル基交換反応 (工学院大先進工) ○直井一樹、安井英子、南雲紳史	C07 光トククス-スルフィド協働触媒系を活用したアルケンのクロトリアルコメチル化反応 (学芸大院) ○中村悠久、内倉達裕、秋山隆彦		
	A08 海洋産aculeine類の構造をモチーフとするポリアミン-ヘブド複合体の合成と活性評価 (横浜市大院生命ナノ、静岡大薬、函館高専、京大院農、北大院水) ○高木紗羅、入江崇、若林稜也、谷知恵、松永智子、入江由美、稲井誠、大内内志、入江一浩、酒井隆一、菅敏幸、及川雅人	B09 アルキンの求電子的活性化を利用した2-アミノベンゾニリルと単純なアルキンからの4-アミノキナリン誘導体の合成法の開発 (東大理工) ○石塚音音、石田健人、萩原陽平、坂井教郎	C08 光トククス-スルフィド協働触媒系を活用したアルケンのクロトリアルコメチル化反応 (学芸大院) ○中村悠久、内倉達裕、秋山隆彦		

S会場 (NE-401大講義室)		S会場 (NE-401大講義室)		S会場 (NE-401大講義室)	
昼休み					
PC接続 12:55~13:00	座長 斉藤竜男	座長 森 啓二	座長 河合英敬		
13:00~14:15	A09 オキサリケル反応を用いた人工グルタミン酸類縁体の多様性指向型合成 (横浜市大院生命ナノ) ○塚本優太郎、Oriol Hlokoane、入江崇、及川雅人	B09 アルキンの求電子的活性化を利用した2-アミノベンゾニリルと単純なアルキンからの4-アミノキナリン誘導体の合成法の開発 (東大理工) ○石塚音音、石田健人、萩原陽平、坂井教郎	C09 Si(IV)表面の固相光重合で生成したアルキルシラン高分子皮膜の撥水性に対するアルキル鎖長と密度の効果 (学芸大院) ○中村悠久、内倉達裕、秋山隆彦		
	A10 イミン形成を経由するヘブドN末端のワンポット修飾反応の開発 (中大理工、東北大院薬) ○町田開悟、金本和也、不破春彦	B10 フッ化ジクロ/センとパラジウム触媒を利用した遠元的クロスカップリング反応による立体選択的な1,3-ジエン類の合成 (東大理工) ○石塚音音、石田健人、萩原陽平、坂井教郎	C10 EDI誘導体を配位子とした π 面を捕つかう錯体との合成 (阪大理工、阪大ICS-OTRI) ○窪田信司、塚山佑美、櫻井英博		
	A11 アミド官能基選択的 α -アシル化反応 (東工大生命理工、東工大化生研) ○牧野健太郎、盛田大輝、中村浩之	B11 オキサリルピフェニルヒドランを配位子とする不斉二核パラジウム錯体の合成とその応用 (工学院大先進工) ○直井一樹、安井英子、南雲紳史	C11 光トククス-スルフィド協働触媒系を活用したアルケンのクロトリアルコメチル化反応 (学芸大院) ○中村悠久、内倉達裕、秋山隆彦		
	A12 アルキン-コバルト錯体の脱錯体化を鍵としたジベンゾアザシクロオクテンの効率的合成法の開発 (東京医歯大生材研、信州大院農) ○坂田俊希、鍋倉涼斗、陌間由貴、半矢実保、西山尚志、香井熱、細谷孝充	B12 ジフェルアセチレン類のヒドロシリル化反応におけるピンサー型ニッケル錯体の置換基の影響 (横浜国大院理工、横浜国大院工) ○原数浩介、武井淳郎、橋本徹、栗原剛次、竹歳純子、山口佳隆	C12 光トククス-スルフィド協働触媒系を活用したアルケンのクロトリアルコメチル化反応 (学芸大院) ○中村悠久、内倉達裕、秋山隆彦		
	A13 ラジカル反応を用いたカルドリンD-アプリアンド骨格構築法の開発 (東大院薬) ○重松航、萩原浩一、井上将行	B13 P=Cホスフィンの遠隔効果を利用した不斉金触媒反応の開発 (次大院理) ○鈴木駿、韓鐘、劉凡、折山剛 (長岡技術大院工) ○森裕裕、張田原、前川博史	C13 光トククス-スルフィド協働触媒系を活用したアルケンのクロトリアルコメチル化反応 (学芸大院) ○加藤裕治郎、藤倉悠太、山口航平、増田涼介、石田健人、早間博之		
PC接続 14:15~14:20	座長 及川雅人	座長 坂井教郎	座長 齊藤 望		
14:20~15:35	A14 π -アラルパラジウム種を用いたイソキサゾールの脱芳香族化を伴う触媒的不斉環化付加反応の開発 (東工大生命理工、東工大化生研) ○伊藤隆、盛田大輝、中村浩之	B14 有機分子触媒を用いた α -アミドイミドとイミンの不斉マンニチ反応 (次大院理) ○鈴木駿、韓鐘、劉凡、折山剛 (長岡技術大院工) ○森裕裕、張田原、前川博史	C14 光誘起電子移動反応を利用したビスリルミンと共役イオンとの分子間カップリング反応 (都立山山高、開成高、東農工大薬工) ○前田彬、宮本一弘、小田木嗣、長澤和夫		
	A15 タンダム反応による2,5-cisおよび2,5-trans置換ヒドリド誘導体合成法の開発 (早大先進理工) ○伊藤守、里雪野、小野田英彬、高木朝日、柴田高範	B15 イチチの環境調和型水中phosphoal-dol-Brook転位反応 (次大院理) ○劉凡、韓鐘、折山剛 (早大先進理工) ○堀利里花、鹿又宣弘	C15 光トククス-スルフィド協働触媒系を活用したアルケンのクロトリアルコメチル化反応 (学芸大院) ○中村悠久、内倉達裕、秋山隆彦		
	A16 金あるいは銀触媒を用いた含窒素多環式化合物の効率合成 (早大先進理工) ○伊藤守、里雪野、小野田英彬、高木朝日、柴田高範	B16 ジエチレントリアミンを用いた模擬燃焼排ガスからのCO ₂ 回収性能の評価 (早大先進理工) ○荒井沙穂、鹿又宣弘	C16 エン-イン構造を有する炭素-窒素軸不斉スルホアミドを利用した不斉転写型ボーンカド反応 (芝浦工大) ○豊田徳也、笠原涼平、深澤龍太、北川理		
	A17 大環状ヘキサオキサニール二量体の合成と液-液相分離誘起能の評価 (東農工大理工) ○大山彰、佐々木捷悟、寺正行、長澤和夫	B17 大気CO ₂ 吸収性能に対するアミン分子の効率的スクリーニングシステムの開発 (早大先進理工) ○荒井沙穂、鹿又宣弘	C17 CH ₃ /CD ₃ 識別に基づいた同位体プロトP異性キナリンの不斉合成と回転安定性の検証 (早大先進理工) ○松本寛健、桐田泰、畑川誠二郎		
	A18 アクロインの新規反応性に基づく糖転移酵素阻害剤の活性化 (東大院薬) ○丸井友貴、笠原史帆、竹石明広、柳澤淳	B18 光トククス-スルフィド協働触媒系を活用したアルケンのクロトリアルコメチル化反応 (学芸大院) ○中村悠久、内倉達裕、秋山隆彦	C18 光トククス-スルフィド協働触媒系を活用したアルケンのクロトリアルコメチル化反応 (学芸大院) ○中村悠久、内倉達裕、秋山隆彦		

S会場 (NE-401大講義室)		S会場 (NE-401大講義室)		S会場 (NE-401大講義室)	
15:45~16:45	座長 杉原多公通	座長 杉原多公通	座長 杉原多公通		
	S01 独自の反応を用いたマクロライド系天然物の全合成研究 (工学院大先進工) 南雲紳史				
16:50~17:50	座長 長谷川英悦	座長 長谷川英悦	座長 長谷川英悦		
	S02 スマネン合成から20年 (阪大院工) 櫻井英博				

A会場 (NE-301講義室)		B会場 (NE-302講義室)		C会場 (NE-304講義室)	
PC接続 8:55~9:00	座長 小島 勝	座長 種村 潔	座長 高崎達雄		
9:00~10:00	A19 CD環が修飾されたステロイドの合成研究 (新潟薬大応用生命) ○井坂修久、村瀬晴奈、田高美、宮崎達雄、石黒正路	B19 アルキルコバキシム錯体の固相相反応の研究 (新潟薬大応用生命) ○新井祥生、中村海登、牧野愛理、鈴木舞音、山崎宇宙、大湖恵明	C19 アミノアール置換ヘンズミタリウム光触媒と種々の協働物質を用いた光触媒法による遠元的有機付変換 (新潟大院自然、新潟大理工) ○高島亮、三浦智明、生駒志昭、長谷川英悦		
	A20 ビス(イミダゾリジン)ヒドリド-ニッケル錯体を用いたインドフェニル基質のpara-位置選択的Friedel-Crafts反応 (千葉大院理) ○田島諒也、荒井孝義	B20 ジフェルアルペン誘導体のマグネシウム還元によるジシリル化反応 (長岡技術大院工) ○森裕裕、張田原、前川博史	C20 水酸基を有する芳香族化合物を軸配位子としたガリウム(III)ポルフィンの合成研究 (都立大理工) ○藤井大敬、石田真敬、杉浦健一		
	A21 キラルホスフィン-銀アルコキシル触媒によるイソチンイミン類の不斉マンニチ反応 (千葉大院融合理工、千葉大院理) ○宇賀梨々子、五味恭之介、柳澤章	B21 クロトリアルコメチル化反応の効率化 (東大院工、AGC) ○安尾英修、相川光介、野崎京子、岡添隆	C21 水酸基を有する芳香族化合物を軸配位子としたガリウム(III)ポルフィンの合成研究 (都立大理工) ○藤井大敬、石田真敬、杉浦健一		
	A22 キラルホスフィン-銀アルコキシル触媒による不斉N-トロソナルドール反応および関連反応 (千葉大院融合理工、千葉大院理) ○丸井友貴、笠原史帆、竹石明広、柳澤淳	B22 イソインドール縮環部位への臭素導入反応とその置換基変換 (宇都宮大院工、機器分析センター) ○眞下大夢、六本木誠、佐藤剛史、伊藤賢志	C22 2つの異なる平面リガンドを有するスピロレートとの合成研究 (早大理工) ○松本寛健、桐田泰、畑川誠二郎		
PC接続 10:00~10:05	座長 星 淳	座長 山口佳隆	座長 保野善博		
10:05~10:50	A23 不斉シクロプロパン化触媒としてのヒドリドアルカル誘導体の機能評価 (早大先進理工) ○鎌田祐祐、清水成巳、鹿又宣弘	B23 π ルイス触媒反応における α -カチオン性ホスフィンの立体効果 (千葉工大大院工) ○鈴木京介、酒巻賢太郎、朝岡進人、野村拓真、原口亮介	C23 2つの異なる平面リガンドを有するスピロレートとの合成研究 (早大理工) ○松本寛健、桐田泰、畑川誠二郎		
	A24 カチオン性ロジウム(I)触媒を用いた末端アルキンとエナミドの不斉[2+2+2]付加環化反応 (東工大物質理工) ○下村涼太、藤井航平、永島佑真、田中健	B24 クロトリアルコメチル化反応および置換法の開発 (千葉工大大院工) ○三橋拓也、加藤太也、戸原敬、原口亮介	C24 ヒドリドを用いた液相還元により合成したニッケルナノ粒子の触媒作用 (東工大フロンティア研) ○喜多祐介、竹内真、大吉孝明、鎌田慶吾、原亨和		
	A25 [2+2+2]付加環化反応によるキラル[2.2]シクロファン合成 (東大院物質理工) ○河合勇弥、野上純太郎、永島佑真、田中健				
S会場 (NE-401大講義室)					
11:00~12:00	座長 前川博史	座長 前川博史	座長 前川博史		
	S03 窒素原子を含む結合活性化学種の発見と機能 (東大院薬) 大和田智彦				